株式会社村田製作所の事業適応計画のポイント

令和4年12月26日

- 当社は、従来よりも生産効率のよい設備の導入・生産工程の構築に取組みます。
- これにより、従来よりもCO2排出量を抑えた生産活動に取組み、炭素生産性の向上を図ります。

1．事業適応計画の実施期間

2022年4月～2024年3月

2．生産性向上目標

2024年3月までに炭素生産性を20.4%向上させる。

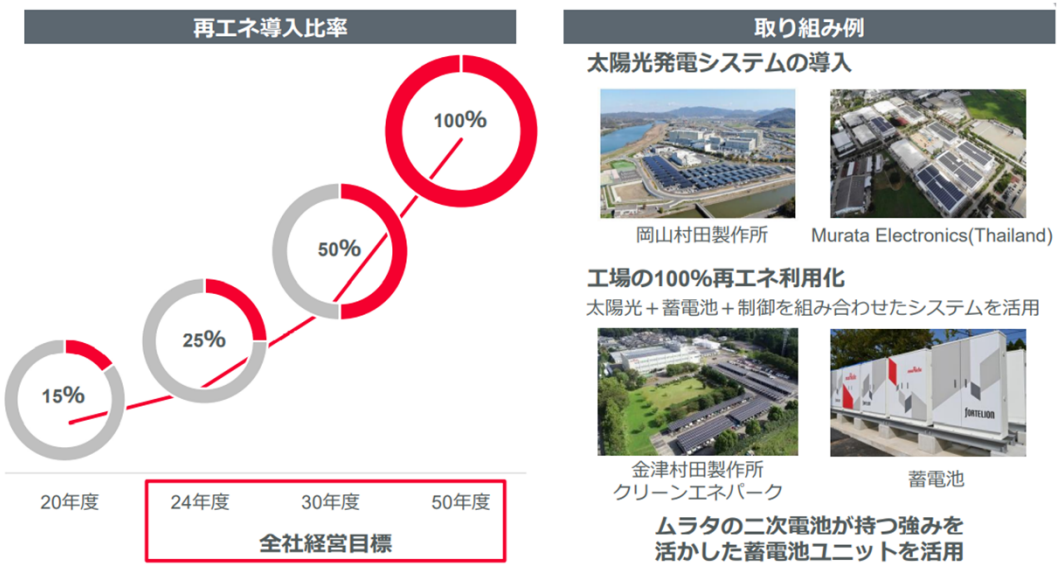
3．前向きな取組の内容

合理的な生産能力の増強を行い、従来よりも省エネ性能の高い生産工程を構築し、CO2排出量の削減を目指す。

4．支援措置

税制措置（カーボンニュートラルに向けた投資促進税制）

＜取組の内容のイメージ＞



- 業界に先駆け、RE100に加盟
- オンサイト・オフサイト再エネ、電力契約の変更など様々な手法を組み合わせて再エネ導入比率100%を目指す